

令和5年度 第1回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会（当事者活動部会）会議録	
日時	2023年4月26日（木） 17:00-18:00
開催場所	活動ホーム ゆめ ボランティアルーム
出席者	(保土ヶ谷区視覚障害者協会)(ときわ虹の会)(いわまワークス)(基幹相談支援センター)(きぼうの家)(社協)(当事者)2名
欠席者	
開催形態	公開（傍聴人： 名） ・ 非公開
議 事	<p>代表と事務局について</p> <p>今後の運営は自支協全体として事務局形式を取り、事務局で詳細を検討していく方向となった。 代表→引き続きお願いできることとなった。 事務局→(代表)当事者、(希望の家)、(いわま)、(基幹相談)</p> <p>■初めての方へ、当事者活動部会の紹介</p> <p>いろいろな障害のある方の発信・発表の場として作品展の開催→ときわ虹の会・視覚障害者福祉協会・聴覚障害者福祉協会、たちばな会が中心となり、R元年に開催した映画上映会『みんなの学校』は好評を博した。昨年度は啓発を目的としたシンポジウムをハイブリット開催している。</p> <p>上映会 役割分担と予算について</p> <p>■コロナで実現できなかった『どんぐりの家』の映画上映をR6.1月か2月に開催～ 目的としては啓発（区民・若い支援者）</p> <p>運営面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・挨拶…会長から ・上映前にランド・ハマ・モリス（視覚障害者によるアイリッシュダンスの会）の発表を併せて開催。 ・同時手話通訳はときわ虹の会がご協力下さる。+物販ブース希望。 ・前回のように区民会議（代表）に協力を仰げるか。今回は役割分担・避難誘導経路等全て任せていた。 ・各事業所から数名は動員できる？ ・前回同様、区の協力-MSW、(児相)依頼できるか？ ・社協でアクションポートの大学生ボランティア・国大の学生に声掛けできる（30名～） ※謝礼をどうするべきか？ボランティアに関しては基本的に不要。 ・定員オーバーした時の対応は？→第一会議室にモニター設置/予め入場多数の場合は入れない旨チラシ上に記載 ・チラシはどのように撒くのか-回覧板+掲示板（区連→自治会へ依頼。掲示板は区内7000か所ほどある）-ときわ虹の会経由で学校関連にも配れる。 <p>予算面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自支協からの予算は最大でも10万円程度と考え、必要予算の確保、削れる予算の検討。 ・映画上映料：5万5千円 ・音響はステージみなみに依頼。（予算1万円） ・立て看板→ワークスに依頼（予算1～2万円）

- ・チラシ→1万5千部（ラクスル・1万円）
- ・入場料を取ると、映画上映料や施設利用料が上がってしまう。あくまで無料で上映するためには？-寄付を募れないか
- ・チラシに宣伝を入れることができるなら企業（ケンタッキーetc）の助成金等申請ができる可能性がある。
- ・ポスターは区役所の拡げられる大印刷機を借りられるか。

福祉教育について

- ・学校からの依頼は年々依頼数も増えており、10～11月に集中する（障害者週間）
- ・多い依頼はポッチャ・手話など。例年通りという依頼内容も多いが、先生も知識がないこともある。対象生徒を鑑み、こちらから提案してあげると良い。

次回予定：6/15（木）17：00～18：00 地域活動ホームゆめにて